平成30年度当初予算における行政評価結果反映事業

※白地が、平成29年度外部評価対象施策

番号	施策	事務事業名	取り組み・見直し の内容	新たな取組の 経費 または 見直し影響額	取り組み・見直しに反映した評価	
					外部評価	施策二次評価
1	1	水辺・潮風の 散歩道灯改修 事業	水辺・潮風の散歩 道に設置している 照明灯のLED化を 実施	27,370千円	なし	(施策31より) 各種施設の整備・改修について、昨 今の労務費の上昇等による影響を十 分に考慮した上で、ライフサイクルコス トを十分検討し、コストの削減に取り組 む。
2	1	公園等管理運 営官民連携事 業	若洲公園の再整備 に向け、Park-PFI の活用を想定し、 官民連携手法の導 入調査等を実施	22,052千円	<H27外部評価> ライフサイクルコストを削減する観点か ら、日常的な点検や計画的な改修の 実施、管理業務の外部委託が可能な 部分に関しての検討を今後も継続す る必要がある。	施設の整備・改修にあたっては、企 画、設計、工事、改修、修繕、維持管 理にわたるライフサイクルコストを十分 検討し、コストの削減に取り組むとと もに、区民へ施設の整備・改修状況等 の情報を効果的に提供する手法を検 討する。
3	1	公園灯等改修 事業	公園・児童遊園等 に設置している照 明灯のLED化を実 施	154,569千円	なし	(施策31より) 各種施設の整備・改修について、昨 今の労務費の上昇等による影響を十 分に考慮した上で、ライフサイクルコス トを十分検討し、コストの削減に取り組 む。
4	1	みどりのボラン ティア活動支 援事業	緑地管理等を行う ボランティアに対 する花苗提供を拡 充	1,037千円	<H27外部評価> この施策に関する包括的・総合的な区 民との協働の強化など、手法やソフト 面での積極的課題も見受けられる。	水と緑に関するボランティアの取り組 みなど、さらに区民との協働を進め、 区民が水辺や緑に親しむ機会づくりに 取り組む。
5	2	CITY IN THE GREEN 民間 緑化推進事業	オリバラに向け、来 訪者を花と緑でお もてなしするため、 豊洲六丁目公園に おいてボランティア 育成講座を新たに 実施	5,405千円	<H28外部評価> 区民、事業者の協力によるこれまでの 成果のアピール、区民による自主的な 取り組み(助成の有無にかかわらず、 「こういうことができる」という情報)の提 供をもっと工夫できる余地があり、 それが施策の一層の進展につなが るように見受けられた。	民間による緑化をさらに進めるため、 区民や事業者が主体となって取り組 むことを促す有効な方策について検 討する。
6	4	ごみ収集運搬 事業	技能系職員の退職 不補充により、委託 作業員を拡大	△ 4,204千円	<H28外部評価 実現②> 職員数を増加させることなく、量的に 増大し、質的にも高度化する行政需 要に対応するためには、行財政運営 全体の絶えざる革新が不可欠である。 正しい方向は示されているので、さら なる具体的な展開を期待したい。	<実現②> アウトソーシング等を進めることで、定 員適正化を着実に推進する。

番号	施策	事務事業名	取り組み・見直しの内容	新たな取組の経費 または 見直し影響額	取り組み・見直しに反映した評価	
					外部評価	施策二次評価
7	4	清掃車両管理事業	安全意識の向上と事故防止のため、直営清掃車両にドライブレコーダーを設置	2,609千円	なし	循環型社会形成のため、区民・事業者・区が連携し、国や都の動向を踏まえつつ、自発的かつ持続可能な行動・活動に取り組めるような仕組みづくりに努める。
8	5	地球温暖化防止設備導入助成事業	高断熱サッシを新たに助成対象に追加	4,000千円	なし	再生可能エネルギー設備や、省エネルギー設備のさらなる普及に向けて、区民・事業者のニーズを的確に把握する。
9	6	保育所管理運営事業 〔区立保育園の民営化〕	南砂第四保育園の民営化を実施	△ 32,602千円	〈H28外部評価 実現②〉 職員数を増加させることなく、量的に増大し、質的にも高度化する行政需要に対応するためには、行財政運営全体の絶えざる革新が不可欠である。正しい方向は示されているので、さらなる具体的な展開を期待したい。	〈実現②〉 アウトソーシング等を進めることで、定員適正化を着実に推進する。
	6	保育所管理運営事業 〔給食調理業務の民間委託〕	新たに区立保育所2園の給食調理業務を委託	△ 4,200千円	〈H28外部評価 実現②〉 職員数を増加させることなく、量的に増大し、質的にも高度化する行政需要に対応するためには、行財政運営全体の絶えざる革新が不可欠である。正しい方向は示されているので、さらなる具体的な展開を期待したい。	〈実現②〉 アウトソーシング等を進めることで、定員適正化を着実に推進する。
10	6	地域型保育扶助事業	小規模保育所新設、家庭的保育事業及び居宅訪問型保育事業を実施	705,280千円	〈H27外部評価〉 区民の生活環境やニーズの多様化に対応するため、多面的な取り組みを展開していることを評価したい。	保育サービスの提供にあたっては、区民ニーズを十分に分析し、生活環境やライフスタイルの変化に合わせたきめ細かいサービスの充実と提供に努める。
11	6	地域型保育補助事業	小規模保育所新設、家庭的保育事業及び居宅訪問型保育事業を実施	395,802千円	〈H27外部評価〉 区民の生活環境やニーズの多様化に対応するために、多面的な取り組みを展開していることを評価したい。	保育サービスの提供にあたっては、区民ニーズを十分に分析し、生活環境やライフスタイルの変化に合わせたきめ細かいサービスの充実と提供に努める。
12	6	私立保育所整備事業	私立認可保育所等の新規開設や既存施設の定員見直しなどにより、1,000人を超える定員増を実施	2,840,881千円	〈H27外部評価〉 ・全国的にも例を見ない保育需要の急増に、質と量の両面で区民ニーズに沿った対応を行おうとしている点で高く評価したい。 ・成果を区民にわかるように伝えていくことやコスト面での試算、成果の継続的な検証を着実にを行いながら、今後も推進することを期待したい。	保育施設について、待機児童の解消に資するよう、公有地の活用や多様な整備手法等を検討し、今後の需要動向に対応した適正な整備を図る。

番号	施策	事務事業名	取り組み・見直しの内容	新たな取組の経費 または 見直し影響額	取り組み・見直しに反映した評価	
					外部評価	施策二次評価
13	6	保育従事者確保支援事業	潜在保育士を対象に私立保育所での実習を含む就職支援セミナーを開催	872千円	なし	区民が公立・私立の区別なくサービスを受けることができるよう、引き続き保育施設への適正な支援・指導を図り、サービスの質の向上に努める。
14	6	定期利用保育事業	区立及び私立保育所で空きスペース等を活用した定期利用保育を実施	71,658千円	<H27外部評価> 区民の生活環境やニーズの多様化に対応するために、多面的な取り組みを展開していることを評価したい。	保育サービスの提供にあたっては、区民ニーズを十分に分析し、生活環境やライフスタイルの変化に合わせたきめ細かいサービスの充実と提供に努める。
15	6	病児・病後児保育事業	病児・病後児保育室「こどもみらい大島」の定員数を6人から10人に拡充	4,494千円	<H27外部評価> 量的な指標の達成だけでなく、延長保育や病児・病後児保育の拡大など、質的な面での拡充整備も図っていく必要がある。	保育サービスの提供にあたっては、区民ニーズを十分に分析し、生活環境やライフスタイルの変化に合わせたきめ細かいサービスの充実と提供に努める。
16	7	児童向け複合施設整備事業	児童会館敷地に子ども家庭支援センター・こどもとじょかんを併設した児童向け複合施設を整備	35,056千円	<H28外部評価> 施設の拡充整備、既存施設などの活用も含めたハード面の整備と、ソフト面での質の改善も期待したい。	子育て支援の場の整備について、既存施設の活用も踏まえ費用対効果の観点から効率的な手法を検討する。
17	8	外国人講師派遣事業	区立小学校等における外国語教育充実のため、外国人講師の派遣時間数を拡充	24,701千円	<H27外部評価> 新しい学習指導要領への対応やICT機器の活用など、学校を取り巻く状況の変化への対応を意識した施策が出されていることは評価できる。	「こうとう学びスタンダード」の確実な取り組みをさらに進める。
18	8	オリンピック・パラリンピック教育推進事業	全小・中学校等において、世界の国旗・国歌に関する講演会を行うとともに、「世界ともだちプロジェクト」等において、世界の国旗を学習に活用	2,754千円	なし	「江東区オリンピック・パラリンピック教育推進計画」に基づき、オリンピック・パラリンピック教育を効果的に推進する。
19	9	スクールカウンセラー派遣事業	各区立幼稚園への派遣時間数を拡充	1,344千円	<H28外部評価> 特別支援教室の開設やスクールカウンセラーを幼稚園・小学校・中学校に配置し、巡回訪問やケース会議などの実施により、個々の児童や生徒に対応した取り組みは評価できる。	さらなる施策の推進のため、区民のニーズを的確に把握・分析した上で、事業の目的・効果の精査、人材確保・育成や関係機関等の機能・役割分担の整理について継続して取り組むほか、人材の量的水準の妥当性について検証する。

番号	施策	事務事業名	取り組み・見直しの内容	新たな取組の経費 または 見直し影響額	取り組み・見直しに反映した評価	
					外部評価	施策二次評価
20	9	スクールソーシャルワーカー活用事業	問題を抱える児童・生徒へのきめ細やかな支援を行うため、スクールソーシャルワーカーを1名増員	4,962千円	〈H28外部評価〉 不登校やいじめなどにスクールソーシャルワーカーの増員などによる取り組みは評価できる。	さらなる施策の推進のため、区民のニーズを的確に把握・分析した上で、事業の目的・効果の精査、人材確保・育成や関係機関等の機能・役割分担の整理について継続して取り組むほか、人材の量的水準の妥当性について検証する。
21	9	小学校校舎維持管理事業	退職不補充により、用務業務委託校を2校追加	△ 28,279千円	〈H28外部評価 実現②〉 職員数を増加させることなく、量的に増大し、質的にも高度化する行政需要に対応するためには、行財政運営全体の絶えざる革新が不可欠である。正しい方向は示されているので、さらなる具体的な展開を期待したい。	〈実現②〉 アウトソーシング等を進めることで、定員適正化を着実に推進する。
22	9	中学校校舎維持管理事業	退職不補充により、用務業務委託校を1校追加	△ 4,822千円	〈H28外部評価 実現②〉 職員数を増加させることなく、量的に増大し、質的にも高度化する行政需要に対応するためには、行財政運営全体の絶えざる革新が不可欠である。正しい方向は示されているので、さらなる具体的な展開を期待したい。	〈実現②〉 アウトソーシング等を進めることで、定員適正化を着実に推進する。
23	10	学校支援地域本部事業	地域住民が学校の教育活動を支援するための組織を新たに13校で設立	7,800千円	〈H29外部評価〉 学校支援地域本部事業等の活動は、地域の理解や協力が不可欠であるが、その点は充実していると判断できる。今後は制度を拡大するに当たり、保護者、地域住民、教職員、行政の役割分担を明確にしなが、連携協働していくことが重要である。	国や都の動向を踏まえた上で、既存の学校支援地域本部が有効に機能するよう積極的な事業推進に取り組むとともに、地域の特性を踏まえつつ、事業実施校の拡大を図る。
24	12	放課後子どもプラン事業	放課後子ども教室と学童クラブを連携・一体的に実施する「江東きっずクラブ」を、30年度は有明西学園で開設し、46校(既存校全校)で実施	54,983千円	〈H29外部評価〉 江東きっずクラブは平成21年度策定の「江東区版・放課後子どもプラン」のコアとなる施策であり、平成29年度に、区内全ての小学校での実施を前倒しで実現できたことは、十分に評価されて良い。	区民ニーズを把握し、江東きっずクラブの運営方法について改めて検討する。
25	13	青少年相談事業	電話相談専用時間帯を設定し、相談体制を拡充	477千円	〈H27外部評価〉 ひきこもりやニート対策などへの取り組みは重要な課題であるので、今後も積極的に取り組んでほしい。	青少年の健全育成に資するべく、効果的かつ効率的な事業展開及び、支援体制の強化を図る。

番号	施策	事務事業名	取り組み・見直しの内容	新たな取組の経費 または 見直し影響額	取り組み・見直しに反映した評価	
					外部評価	施策二次評価
26	14	公衆浴場助成事業	設備改善助成金を増額するほか、銭湯の日等の事業実施に対する助成額を拡充	7,760千円	<p><H27外部評価> 公衆浴場助成事業や「江東ブランド」推進事業などは、江東区の地域特性や強みを生かした取り組みであると評価できる。</p>	なし
27	14	江東ブランド推進事業	江東ブランドの専用webサイトを開設するほか、認定企業を対象にクリエイターの派遣を実施	8,460千円		なし
28	14	産業表彰事業	これまでの「優良従業員表彰」と「優秀技能者表彰」に、新たに「企業表彰」部門を加えた産業表彰制度を創設	347千円	なし	中小企業支援について、区の役割を明確にし、各種助成事業について、その目的を精査するとともに成果の検証を行い、より一層の整理・見直しを検討する。
29	14	中小企業雇用支援事業	「こうとう若者・女性しごとセンター」において、新たに転職者向けのセミナーや登録企業を対象とした働き方調査を実施するほか、ホームページへ求人票閲覧機能を追加	12,429千円	<p><H27外部評価> 地域で頑張っている中小企業の支援や江東ブランドの施策に区が特に力を入れる方が役割分担としては明確な様な感じがする。</p>	なし
30	14	中小企業融資事業	小規模企業特別資金等の融資限度額を拡充	6,589千円		なし
31	15	江東お店の魅力発掘発信事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、おもてなし向上のため、外国人観光客への対応に活用するコミュニケーションボードをこどもせ登録店へ配布	150千円	なし	東京2020オリンピック・パラリンピックを見据え、外国人にとっても利用しやすい商店街の実現を目指す。
32	15	地域連携型商店街事業	商店会と町会等が実行委員会を組織して実施する地域の活性化に向けて行うイベント事業等へ補助を実施	32,000千円	<p><H28外部評価> 商店街のみならず、例えば地域NPOを交えたイベント開催のアレンジ等、地域住民を巻き込んだ策の検討の余地があるのではないかと考える。</p>	商店街の活性化に資するべく、各種関係機関や民間企業との連携強化に努め、効果的な方策の検討に取り組む。
33	17	保養施設借上事業	宿泊施設の年間借上げ室数を見直し	△ 7,603千円	なし	なし
34	18	スポーツ施設管理運営事業	健康スポーツ公社のホームページに、講座等の予約機能を追加	6,426千円	<p><H28外部評価> 利用していない、参加していない人の意見等の把握は不十分である。今後は、それらのニーズ等をどう把握し、PRしていくのかという視点に立った施策の立案や活動が期待される。</p>	生涯学習やスポーツ活動への参加を促す方策・PR手法について検討し、幅広いニーズに対応した事業を推進する。

番号	施策	事務事業名	取り組み・見直しの内容	新たな取組の経費 または 見直し影響額	取り組み・見直しに反映した評価	
					外部評価	施策二次評価
35	18	区民スポーツ普及振興事業	東京2020パラリンピック競技大会の日本代表を目指す選手を対象とした「トップアスリートの部」の練習環境を充実するとともに、実施回数を拡充	2,631千円	<p><H28外部評価> 今後は、オリンピック・パラリンピックも視野に入れた活動や、ボランティアの育成などが喫緊の課題でもあるので、成果を活用する人材の育成、活用場の提供に期待したい。</p>	2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とし、区民が様々なスポーツに親しむ機会を提供し、スポーツ実施率の向上に努める。
36	19	男女共同参画相談事業	「女性のなやみとDV相談」の相談業務を民間委託し、電話及び対面の相談時間を拡充するなど、相談体制を強化	15,855千円	<p><H29外部評価> 区が取り組む意義や狙いをより明確にし、適切な役割分担や協働の在り方をさらに追求すべきである。</p>	DVへの対応は、警察等関係機関と緊密な連携を図るとともに、その相談体制について幅広く検討する。
37	20	文化財公開事業	豊洲水彩まつり実行委員会と連携し、区の民俗芸能の公開機会を拡大	2,500千円	<p><H29外部評価> 施策の目標を達成するためのコストに対して区民の合意を得るとともに、観光事業やスポーツ(オリンピック・パラリンピック)事業などと相乗効果が出るような仕組みにより、なお一層の成果をあげられる取り組みを期待する。</p>	観光事業やスポーツ事業など、他分野の施策と連携を図り、効果的な取り組みに努める。
38	21	江東区観光協会運営補助事業	江東区観光協会のホームページに、多言語対応機能を追加	1,998千円	<p><H28外部評価> 観光関連に関しては、豊洲市場の開場等もあり追い風となる要因が多いため、江東区の観光情報についてPRする絶好の機会であり、今後も積極的に情報発信を行うことが重要である。</p>	江東区観光推進プランに基づき、東京2020オリンピック・パラリンピックを見据えた観光推進の展開を図る。
39	22	がん対策推進事業	NPO法人マギーズ東京と連携し、平日の日中の利用が難しい区民に対し、夜間相談窓口を設置するとともに、働き盛りのがん患者への理解促進のための講演会を開催	438千円	<p><H27外部評価> 目標値に比べ現状値が著しく低くなっている指標については、周知の仕方に改善の余地は無いかな等の要因分析を実施し、関連団体等との連携を強化することも必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区民が「自ら健康づくりに取り組む」意識を高めるために、効果的な啓発活動に取り組む。 ・「自助・共助」の観点から、区民や民間団体との役割分担を明確にした上で、協働を生かした健康づくりの取り組みを検討する。
40	22	健康増進事業	健康増進計画を改定	7,980千円	<p><H27外部評価> 健診データ等の分析等を行い、区の傾向を把握する。</p>	区民の健康意識、ニーズ等を把握・分析し、施策の実施を図るとともに、取り組みの成果を明らかにする。
41	22	自殺総合対策・メンタルヘルス事業	31年度までの2か年で自殺対策計画を策定	2,674千円		
42	22	公害健康リハビリテーション事業	ぜん息児教室(小児)を廃止	△ 222千円	<p><H27外部評価> 限られた予算の中で重点的に対応する分野を見定めたとうえでの施策実施が必要である。</p>	

番号	施策	事務事業名	取り組み・見直しの内容	新たな取組の経費 または 見直し影響額	取り組み・見直しに反映した評価	
					外部評価	施策二次評価
43	25	心身障害者福祉電話事業	29年度をもって新規受付を廃止	△ 291千円	なし	福祉の推進にあたっては、目的・効果を精査した上で既存事業の整理・見直しを検討する。
44	25	認知症高齢者支援事業	認知症初期集中支援チームを新設	3,705千円	なし	各種法改正等の動向を踏まえ、必要な体制整備を図るとともに、実効性のある地域包括ケアシステムの構築を推進する。
45	25	食事サービス事業	事業者への委託単価を見直し	△ 15,916千円	なし	福祉の推進にあたっては、目的・効果を精査した上で既存事業の整理・見直しを検討する。
46	27	パラリンピック促進事業	オリパラ気運情勢のため、障害者(児)施設に、障害者スポーツの体験等に関する経費やパラリンピックを題材としたアート活動に関する経費を助成	4,800千円	なし	障害者の社会参加促進について、関係機関等との連携強化を図り、積極的に推進する。
47	27	移動支援給付事業	支援の基準時間及び対象を拡大	184,723千円	なし	障害者の社会参加促進について、関係機関等との連携強化を図り、積極的に推進する。
48	27	障害者福祉センター管理運営事業	オリパラの気運醸成のため、公設民営の通所支援施設等において、障害者スポーツの体験や、パラリンピックを題材としたアート活動等を実施	150千円	なし	障害者の社会参加促進について、関係機関等との連携強化を図り、積極的に推進する。
49	27	障害児(者)通所支援施設管理運営事業	オリパラの気運醸成のため、公設民営の通所支援施設等において、障害者スポーツの体験や、パラリンピックを題材としたアート活動等を実施	1,050千円	なし	障害者の社会参加促進について、関係機関等との連携強化を図り、積極的に推進する。
50	27	まなびサポート事業	まなび支援員の相談日数を週4日に拡大するとともに、まなび塾の対象者を高校1年生まで拡大	6,053千円	<H29外部評価> 社会的立場を超えた共生への社会作りは、普遍的要請である。	国の制度改正の動向を踏まえ、自立支援に向けて必要な体制整備を図るとともに、引き続き効率的な事業執行に努める。
51	27	医療費通知事業	医療費控除の申告に医療費通知が可能になったことに伴い、医療費通知の送付対象者を、医療機関にかかった被保険者全員に拡充	12,296千円	なし	

番号	施策	事務事業名	取り組み・見直し の内容	新たな取組の 経費 または 見直し影響額	取り組み・見直しに反映した評価	
					外部評価	施策二次評価
52	30	ユニバーサルデザイン推進事業	金融機関等向けユニバーサルデザイン出前講座を計画化(年3回)するとともに、商店街向けの意識啓発を実施(年180店舗)	705千円	<H28外部評価> 今後は小学4年生への出前授業だけでなく、学校との連携や成人向けの啓発活動を行う取り組み等が必要である。	民間建築物にユニバーサルデザインを普及させるために効果的なPR方法や支援方法を検討する。
53	31	街路灯改修事業	区道等に設置している街路灯のLED化を実施	565,419千円	なし	各種施設の整備・改修について、昨今の労務費の上昇等による影響を十分に考慮した上で、ライフサイクルコストを十分検討し、コストの削減に取り組む。
54	31	無電柱化推進計画策定事業	無電柱化推進計画を策定	19,000千円	<H29外部評価> 無電柱化に関しては、時間と予算が限られるため都市防災機能強化等を考慮し優先順位を明確化したうえでの促進の必要がある。	無電柱化事業については、整備対象、優先順位等の方針を明確化し、区民との共有を図りつつ、効率的・効果的な整備を進める。
55	31	コミュニティサイクル推進事業	コミュニティサイクル展開エリアの拡大	59,147千円	<H29外部評価> 南部地域で始まったコミュニティサイクルの仕組みが、北部の地区に順次拡充して展開されていることは望ましいことであるが、これによるモビリティ向上効果についても検証し、積極的に区民に対して公表するといった視点が今後は重要となる。	コミュニティサイクルについて、運営方法や事業収支、利用状況等の検証を行い、今後の展開についての検討を進める。
56	32	民間建築物耐震促進事業 〔一般緊急輸送道路沿道建築物の建物調査等〕	三ツ目通りをモデル路線として、一般緊急輸送道路沿道建築物の建物調査を行うとともに、普及啓発の取り組みを実施	1,890千円	<H29外部評価> 区ではいかなる災害からも区民の生命と財産を守るという覚悟にもとづいて、耐震化・不燃化について長期計画で定めたハード・ソフトの施策と事業を適切に推進しているといえる。	民間建築物耐震促進事業について、耐震改修工事につながる効果的な方策を検討する。
	32	民間建築物耐震促進事業 〔老朽建築物除却助成の拡大〕	老朽建築物除却助成の対象を、昭和45年以前の建物から昭和56年以前の建物へ拡大	55,000千円	<H29外部評価> 区施設の耐震化、民間施設への耐震化の推進助成、不燃化特区推進事業が行われ、区民の耐震化・不燃化に対する関心の高まりに対応した事業が実施されている。	
57	32	不燃化特区推進事業	老朽建築物からの住替え助成を開始するほか、不燃化特区(北砂三・四・五丁目地区)におけるまちづくり方針を策定	28,846千円	<H29外部評価> 北砂3～5丁目における特区制度の活用、不燃化ステーションの設置、まちづくり協議会の立ち上げに至る区民との協働については、行政が効果的な役割を果たしながら住民主体の態勢を構築できたという点で、他地区への不燃化対策推進はもとより、防災ハード施策全般を進める上で横展開可能なモデル的な好事例といえる。	木造住宅密集地区における不燃領域率70%の実現に向け、不燃化特区における事業の進捗状況や区民ニーズ等の分析を行い、効果的な方策を検討した上で取り組みを推進する。

番号	施策	事務事業名	取り組み・見直しの内容	新たな取組の経費 または 見直し影響額	取り組み・見直しに反映した評価	
					外部評価	施策二次評価
58	33	危機管理啓発事業	スマートフォン対応防災アプリに水害ハザードマップ等の機能追加を行うとともに、防災マップのリニューアルを実施。	14,008千円	<H28外部評価> 区民の「自助」の部分での防災意識を高めるような啓発等が必要である。	区民の防災意識の向上について、引き続き取り組みを推進する。
59	33	災害対策資機材整備事業	災害時に緊急医療救護所となる学校等に医療品などの医療資機材を整備	16,777千円	<H28外部評価> 学校を核にするなど新たな地域の概念を明確化し、担い手を想定し、責任の明確化をする。	江東区地域防災計画に基づき、災害時における地域救助、救護体制の確保や、高齢者等災害弱者に対する具体的対応策、民間との役割分担や協働体制の検討など、区として取り組むべき課題について、着実に実施する。
60	33	拠点避難所公衆無線LAN維持管理事業	拠点避難所(区内小中学校68校と有明西学園)における、無料Wi-Fi環境の維持管理	32,491千円		
61	実現②	オリンピック・パラリンピック開催準備事業〔(仮称)競技体験キャラバンの実施〕	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成として、競技体験イベントを区内各所で実施	15,392千円	<H29外部評価 実現③> オリンピック・パラリンピックへの対応も江東区としては重要な施策となっており、都等との協議を重ね、着実な実施に向けた取り組みを行っていると言えるが、その内容等を区民にも分かりやすく伝え、区民の理解を得られるような形での展開を期待したい。	<実現③> オリンピック・パラリンピックへの対応については、都等との役割分担を明確化し、またその取り組みを区民に分かりやすく情報提供するなど、区民の理解を得ながら実施する。
	実現②	オリンピック・パラリンピック開催準備事業〔大会500日前イベントの実施〕	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の500日前を契機とした気運醸成イベントとして、アスリート等によるトークショーや、コンサートなどを行うイベントを実施	11,445千円		
	実現②	オリンピック・パラリンピック開催準備事業〔英会話講座の拡充〕	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、おもてなし気運醸成のための英会話講座を年7回から年15回に拡充	912千円		
62	実現②	SPORTS&SUP PORTS ブランディング推進事業	区内を運行する公共交通機関について、都営バスのラッピング広告を実施するとともに、都営地下鉄につり革広告を掲載	7,301千円		

番号	施策	事務事業名	取り組み・見直しの内容	新たな取組の経費 または 見直し影響額	取り組み・見直しに反映した評価	
					外部評価	施策二次評価
63	実現②	職員研修事業	新規採用職員に宿泊研修を実施	2,199千円	<p><H28外部評価> 今後はニーズの多様化等に迅速に対応できる新たな資質能力を伸ばす研修の検討が必要である。</p>	区民ニーズの多様化、複雑化に対応できるように、職員の資質能力を伸ばす研修について検討する。
64	実現③	区議会事務局運営事業	インターネット議会中継をスマートフォン、タブレットでも視聴可能に拡充	983千円	<p><H29外部評価> 区民ニーズや社会状況に的確に対応するため、新たな施策にも積極的に取り組んでいる点や、オリンピック・パラリンピックについて、関係機関や組織と積極的に協議しながら施策を進めている点は評価できる。</p>	なし
65	実現③	長期計画進行管理事業	32年度からの10年を計画期間とする江東区新長期計画の策定に向けた基礎調査等を実施	10,432千円	<p><H29外部評価> ・区民ニーズが出发点である事を基本に、施策自体の意義を絶えず問い直す姿勢も持ち続けて欲しい。 ・財政基盤がよいのであるから、先進区として23区をリードする取り組みが望まれる。</p>	江東区公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の更新・長寿命化・統廃合等を計画的に実施する。
66	実現③	東京オリンピック・パラリンピック基金積立金	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成及びレガシー構築の取り組みを加速させるため、基金積立額を年間3億円から8億円へ増額	500,000千円	<p><H29外部評価 実現③> オリンピック・パラリンピックへの対応も江東区としては重要な施策となっており、都等との協議を重ね、着実な実施に向けた取り組みを行っていると言えるが、その内容等を区民にも分かりやすく伝え、区民の理解を得られるような形での展開を期待したい。</p>	<p><実現③> オリンピック・パラリンピックへの対応については、都等との役割分担を明確化し、またその取り組みを区民に分かりやすく情報提供するなど、区民の理解を得ながら実施する。</p>

【見直し影響額】

	新たな取り組み	事業の見直し	影響額合計	昨年度からの増減
30年度	6,031,067千円	△ 98,139千円	6,129,206千円	2,147,988千円
29年度	3,873,245千円	△ 107,973千円	3,981,218千円	158,181千円
28年度	3,592,360千円	△ 230,677千円	3,823,037千円	△ 206,704千円